

## 2 学期始業が目前！

9月1日の2学期の始業まで10日弱となりました。先週、東京に発令中の緊急事態宣言が延長され、夏休み最後まで様々な行動制限を受けることとなりました。皆さんはどう過ごされていますか。夏休みに際して皆さんには、本を読むこと、ニュースに触れることを勧めましたが、どうですか？

この夏のニュースでは、世界的課題であるコロナ禍の感染状況とその対策とともに、長雨による土砂崩れや浸水などの災害などがあり、自助（自分の命を守る）、共助（お互いに助け合う）、公助（公の力により助けてもらう）の大切さを改めて感じました。また、東京オリンピックのでは、史上最多となるメダル（金27個、銀14個、銅17個）獲得にテレビに啣り付いて応援しました。日本の金メダル獲得総数は、アメリカ（1位）、中国（2位）に続いて世界3位となったことも誇りに感じますよね。

それにしても、オリンピックのメダルは何色であってもきれいに輝いていましたね。少し調べてみると、「オリンピックメダルデザインコンセプト」では、アスリートの勝利に至るまでの努力とアスリートの周りで支えてきた人たちのエネルギーを象徴するため、無数の光を集めて反射し、様々に輝くようにメダルをデザインしたとのこと。ここにも技術者の力により思いが体现されています。ものづくりは人の心と心をつなぐ大切な役割を果たしていますね。

さて、明日24日（火）にパラリンピックが開催されます。様々な障害を乗り越えてスポーツで競い合う選手の姿から、どんな障害があっても雇用機会や社会復帰を平等に促す社会の実現と、それを支えるものづくりの技術を感じましょう！夏休みも残り1週間！



## ぶらり、あらこう散歩

【全日】夏休み中、数学検定に向けた講習を数学科の教員総出で行っています。さらに、公務員志望の生徒に筆記試験対応をマンツーマンで指導する数学科の八坂先生。進路という夢に向かって、難しい問題でも投げ出さず、諦めずに、先生に食らいつきながら指導してもらう生徒の姿に「荒工魂」を感じずにはられません。

また、生徒のやる気を大切に、「急ぎすぎず、教えすぎず」に丁寧に指導する先生の指導技術の高さに感心してしまいました。

皆さん知っていましたか？先生たちは遅くまで、どうしたら効率よく指導することができるか。皆さんが問題を理解し解答できるようにするためにはどうしたらよいか。他の問題でも応用して活用することができないかを考えています。全ては皆さんを少しでも成長させたいとの思いです。たくさん頑張る必要はありません。一歩だけ前に踏み出してみよう。



【定時】夏休み中に、地域対象の「小学生ものづくり体験教室」を実施予定でしたが、緊急事態宣言の延長を受け集合型の実施を断念しました。2度目のコロナ禍の夏休み、小学生が楽しみにしていた体験教室を単に中止してよいか、先生に投げかけたところ、なんと！**工作キットを各家庭に配布して、作成動画を見ながら保護者と作成するプログラム**を考えてくれました。半田を使わずに作成する回路

ってすごくないですか？工業の目的は、技術で人の暮らしを豊かにすることです。皆さんは、そんな専門性を学んでいるのです。今回のプログラムに協力してくれた先生方！正に生徒に求める協働活動を体现していたと感じました。できることで、少しずつ協力！いいね！

来週！楽しみに「待ってるよ！」荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」